

第11回御影史学研究会・岡山民俗学会合同研究会のご案内

拝啓 盛夏の候、皆様方におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。さて、本年度も、以下の要領で第11回御影史学研究会・岡山民俗学会合同研究会を開催いたしますので、皆様ふるってご参加ください。 敬具

1. 日 時 令和8年8月29日(土) 午前11時～
※本年は土曜日に実施します。ご注意ください。
 2. 会 場 あすてっぷKOBESeminar室3
神戸市中央区橋通 3-4-3 ☎ (078)361-6977
神戸市営地下鉄「大倉山駅」下車南西へ徒歩約3分
「JR神戸駅」より北へ徒歩約7分、「高速神戸駅」より北へ徒歩約3分
 3. 会 費 300円 (一般参加歓迎)
 4. 研究発表《1 鈴 30分・2 鈴 40分・3 鈴 50分》
11:00～11:05 開会挨拶
11:05～11:55 足立 賢二(岡山民俗学会)
「先祖調査の学術的価値—岡山県北部にルーツをもつ一族の事例から—」
11:55～13:00 昼食休憩 各自でご用意ください。
13:00～13:50 田島 吉章(岡山民俗学会)
「続・岡山県内入定塚伝説に関するレポート—入定塚伝説と宗教実践の一端—」
13:55～14:45 田村 三千夫(御影史学研究会)
「播磨国総社の修羅踊りと西播磨のお盆の行事」
14:55～15:45 木下 浩 (岡山民俗学会)
「岡山の妖怪すねこすりについて—妖怪伝承はどのようにして伝わっていくのか—」
15:50～16:40 西尾 正仁(御影史学研究会)
「東大寺東南院東照宮について」
16:40～16:45 閉会挨拶
- ※問い合わせ先 西尾 (078-843-3867)